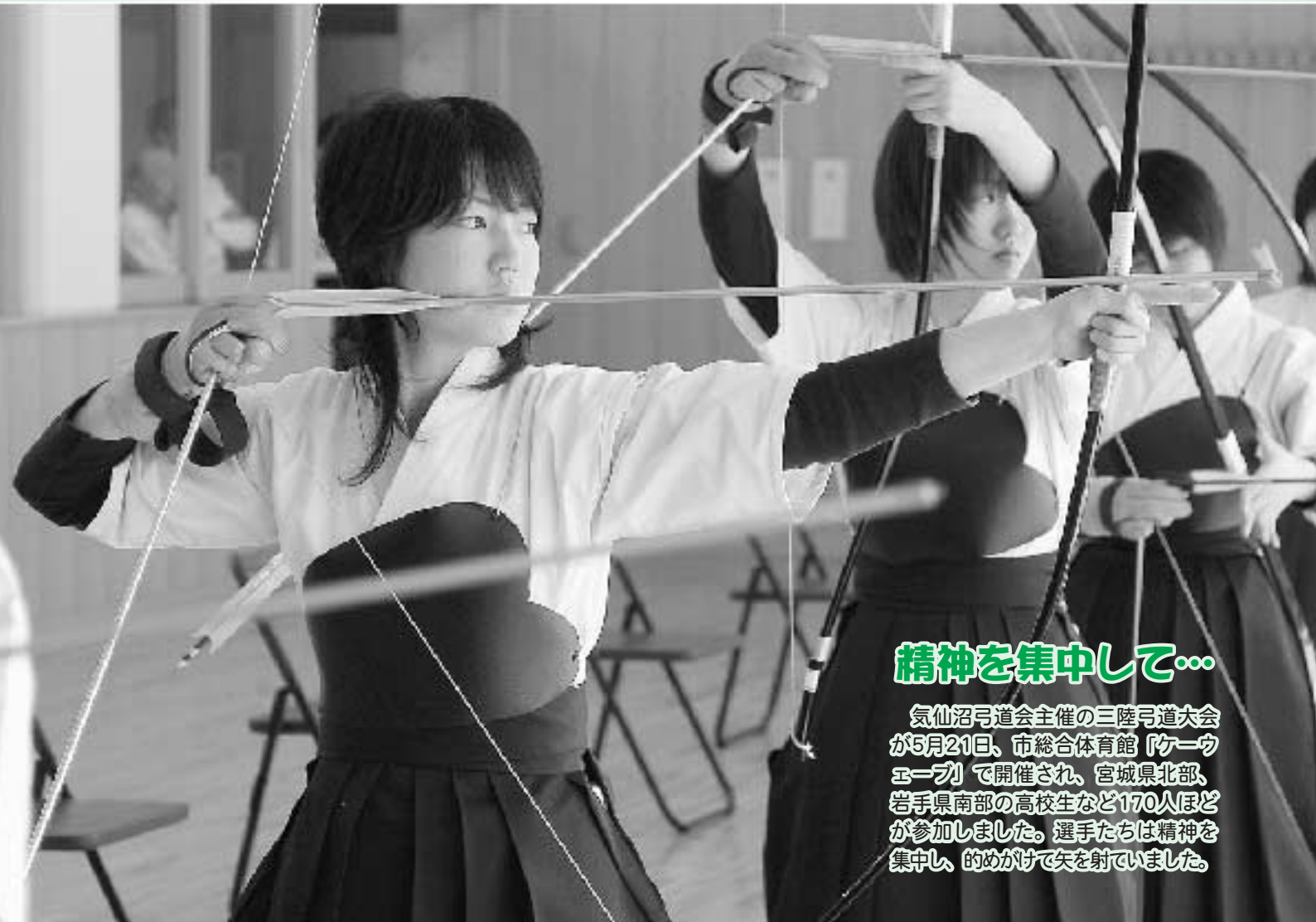
6 2006 月号
No. 5
平成18年6月1日発行

広報 けせんぬま

人と自然が輝く
食彩豊かなまち

目次

平成17年度下半期の財政状況 …… 2
教育旅行による入り込み客が増加 … 6
春の叙勲・褒章 …… 8
この人にインタビュー/すてきな仲間 … 9
健康プラザ …… 10
まちの話題 …… 12
図書館だより …… 14
募集のお知らせ …… 15
お知らせ …… 16
子どもの広場／6月の各種相談 …… 19
ふるさと再発見 …… 20



精神を集中して…

気仙沼弓道会主催の三陸弓道大会が5月21日、市総合体育館「ケーウェーブ」で開催され、宮城県北部、岩手県南部の高校生など170人ほどが参加しました。選手たちは精神を集中し、的めがけて矢を射ていました。

お知らせします

旧気仙沼市

市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているか、また、市の財政状況はどのようになっているのか…

旧気仙沼市・旧唐桑町では、財政状況を公表してきましたが、新市においても市民の皆さんに市の財政状況を公表します。

今回は、平成18年３月30日現在の旧気仙沼市・旧唐桑町の予算執行状況や債務の状況などをお知らせします。

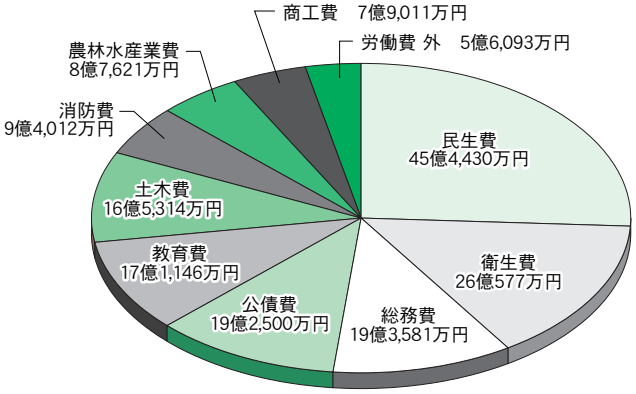
予算の執行状況

一般会計では、予算現額204億6,992万円に対し、収入済額が176億4,598万円、支出済額が175億4,285万円となりました。また、13の特別会計の総額では、予算現額164億8,572万円に対し、収入済額が145億4,008万円、支出済額が145億8,871万円となりました。

一般会計

歳　出

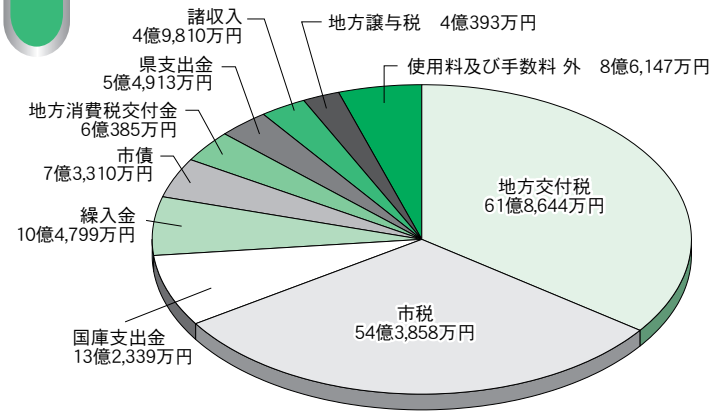
予算総額	204億6,992 万円
支出済額	175億4,285 万円
執 行 率	85.7 ％



※繰越明許費512万円を含みます。一般会計で20億円を一時借り入れしています。

歳　入

予算総額	204億6,992 万円
収入済額	176億4,598 万円
収 入 率	86.2 ％



特別会計

（単位：万円，％）

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
土　地	1,250	1,301	104.1	1,211	96.9	青果市場	530	681	128.5	443	83.6
国民健康保険	558,619	500,325	89.6	504,305	90.3	索　道	4,672	4,511	96.6	4,440	95.0
老人保健	513,625	483,136	94.1	467,871	91.1	駐車場	3,415	3,379	98.9	3,345	98.0
総合福祉資金	500	1,262	252.4	50	10.0	公共下水道	195,211	147,998	75.8	165,540	84.8
介護保険	277,989	251,337	90.4	240,426	86.5	集落排水事業	4,154	3,878	93.4	3,847	92.6
介護認定審査会	1,868	1,804	96.6	1,783	95.4	簡易水道	8,240	7,907	96.0	7,785	94.5
魚市場	78,499	46,489	59.2	57,825	73.7	計	1,648,572	1,454,008	88.2	1,458,871	88.5

※国民健康保険特別会計で３億円、介護保険特別会計で1億円、魚市場特別会計で１億5,000万円、公共下水道特別会計で２億円を一時借り入れしています。

企業会計

1　水道事業会計

（単位：万円）

区　分	収　入	支　出	収　支
収益的収支	160,778	137,190	23,588
資本的収支	33,898	81,950	△48,052

2　ガス事業会計

（単位：万円）

区　分	収　入	支　出	収　支
収益的収支	28,931	49,882	△20,951
資本的収支	1,910	8,826	△ 6,916

市税の納入状況

（単位：万円，％）

税　目	調定額	収入済額	未納額	収入率
市民税	217,397	186,228	31,169	85.7
固定資産税	366,898	275,310	91,588	75.0
固有資産等所在市町村交付金	2,440	2,440	0	100.0
軽自動車税	11,165	9,818	1,347	87.9
市たばこ税	41,284	38,300	2,984	92.8
特別土地保有税	88	46	42	52.3
入湯税	55	55	0	100.0
都市計画税	42,436	31,660	10,776	74.6
計	681,763	543,857	137,906	79.8

平成17年度 下半期の財政状況を

旧唐桑町

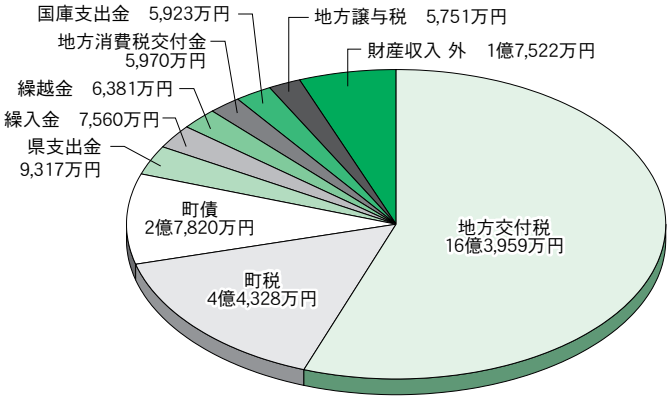
予算の執行状況

一般会計では、予算現額30億1,348万円に対し、収入済額が28億9,786万円、支出済額が29億5,717万円となりました。また、７の特別会計の総額では、予算現額22億9,564万円に対し、収入済額が21億6,160万円、支出済額が20億5,972万円となりました。

一般会計

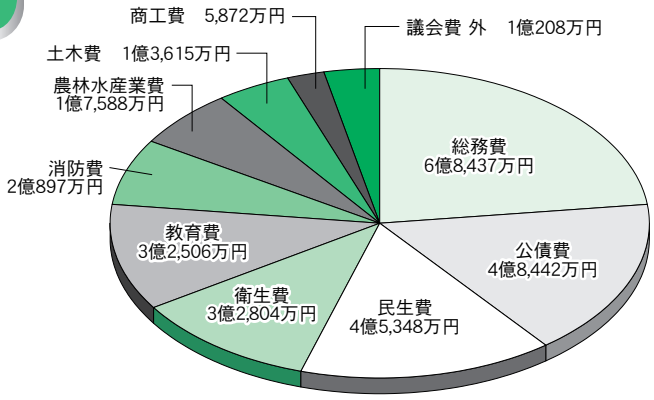
歳　入

予算総額	30億1,348万円
収入済額	28億9,786万円
収 入 率	96.2 ％



歳　出

予算総額	30億1,348万円
支出済額	29億5,717万円
執 行 率	98.1 ％



※一般会計で３億円を一時借り入れしています。

特別会計

（単位：万円，％）

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	95,863	86,140	89.9	85,336	89.0	国民宿舎事業	21	21	100.0	21	100.0
老 人 保 健	89,881	86,729	96.5	80,780	89.9	農業集落排水事業	3,248	3,199	98.5	3,118	96.0
唐桑半島ビジターセンター事業	500	502	100.4	463	92.5	介 護 保 険	35,963	35,481	98.7	32,172	89.5
高石浜団地造成事業	4,088	4,088	100.0	4,082	99.9	計	229,564	216,160	94.2	205,972	89.7

町税の納入状況

（単位：万円，％）

税　　目	調 定 額	収入済額	未 納 額	収入率
町　民　税	16,021	15,337	684	95.7
固 定 資 産 税	25,300	24,661	639	97.5
軽 自 動 車 税	1,161	1,147	14	98.8
町 た ば こ 税	2,289	2,289	0	100.0
計	44,777	43,434	1,337	97.0

企業会計

水道事業会計

（単位：万円）

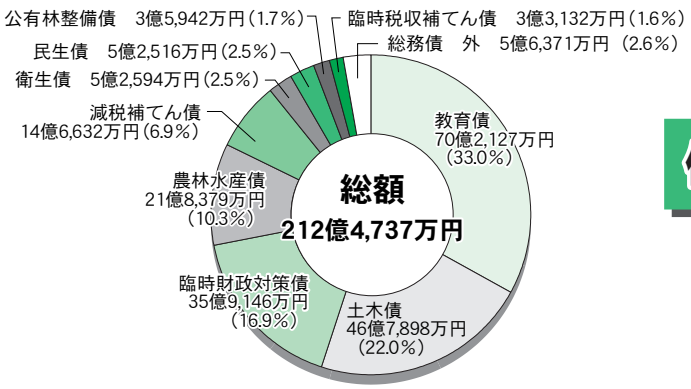
区　分	収　入	支　出	収　支
収益的収支	12,776	10,200	2,576

旧気仙沼市

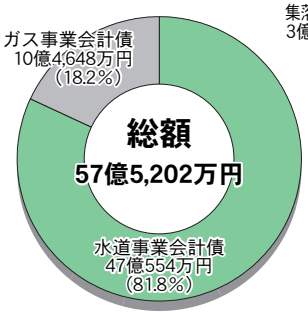
債務状況

一般会計と特別会計・企業会計を合わせた市債の総額は、平成18年３月30日現在で、377億4,602万円となりました。

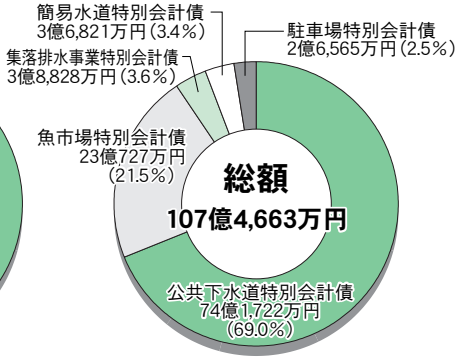
一般会計



企業会計



特別会計



債務負担行為現在高

※実質的に借入金に準じるもの（元金ベース）

区　　分	現在高
気仙沼・本吉地方土地開発公社委託分	115,352万円
非補助土地改良事業分	260万円
計	115,612万円

財産の状況

旧市の財産には、土地などの不動産、有価証券などの動産に加え、13の基金があります。平成18年3月30日現在の基金の残高は、合計で29億266万円となっています。

土　地	39,986,983平方メートル
建　物	244,690平方メートル
立　木	875,488立方メートル
車　両	151台
有価証券	351,470,000円
出資による権利	804,897,000円
貸付金	217,840,734円
一般会計財政調整基金	173,612,787円
減債基金	1,185,321円
ふるさとづくり基金	155,966円
庁舎建設基金	50,390,467円
国際交流等推進事業基金	175,920,983円
介護保険事業財政調整基金	655,844,360円

社会福祉基金	99,099,128円
家畜導入基金	17,045,557円
現　金	9,058,361円
家　畜（17頭）	7,987,196円
森林の基金	87,784,284円
新城沖地区整備基金	18,380,243円
土地開発基金	981,168,820円
現　金	323,574,050円
土　地（92,669.64平方メートル）	366,726,120円
貸付金	290,868,650円
国民健康保険財政調整基金	557,976,997円
魚市場施設整備基金	84,094,883円

用語解説

■市税・町税
市民・町民が納めた市民税・町民税や固定資産税、軽自動車税などの税

■地方交付税
地方公共団体が事務を遂行し財産を管理するのに必要な経費に対し、収入が不足する場合に交付される国のお金

■市債・町債
市・町が不足する財源を補うため、国や金融機関から借り入れるお金

■地方消費税交付金
地方消費税の一部を財源として、県が人口などで案分し、市・町に対して交付するお金

■国庫支出金・県支出金
特定の事業を促進する目的で、国や県から支出される負担金や補助金など

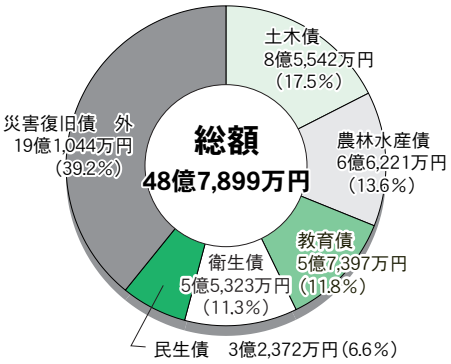
■繰入金
一般会計、特別会計、基金の間で行う資金運用で、他の会計から資金を運用すること。その会計から他の会計に資金を移す場合は「繰出金」

旧唐桑町

債務状況

一般会計と特別会計を合わせた町債の総額は、平成18年3月30日現在で、51億5,024万円となりました。

一般会計



債務負担行為現在高

※実質的に借入金に準じるもの（元金ベース）

区　　分	現 在 高
気仙沼・本吉地方土地開発公社委託分	1,497万円

特別会計

農業集落排水事業特別会計債	2億7,125万円

財産の状況

旧町の財産には、土地などの不動産、動産に加え、12の基金があります。平成18年3月30日現在の基金の残高は、合計で4億9,332万円となっています。

土　　地	398,686平方メートル
建　　物	35,172平方メートル
立　　木	102,983立方メートル
車　　両	54台
出資による権利	99,426,000円
財政調整基金	191,979,908円
土地開発基金	76,311,809円
育英資金貸付基金	39,047,125円
まちづくり基金	61,684円
減債基金	2,852,700円
高齢者福祉施設基金	1,383,241円
教育施設整備基金	51,354,000円
21世紀の田園文化創造基金	5,210,000円
中山間地域活性化基金	458,000円
国民健康保険事業財政調整基金	3,929,513円
唐桑半島ビジターセンター施設整備基金	541,334円
介護保険事業財政調整基金	120,186,448円

財政状況は、市のホームページでもご覧になれます。

URL
http://www.city.kesennuma.lg.jp/

問い合わせ先
市財政課財政係
☎(22)6600内線233

■**公債費**
市債・町債の償還や、一時借入金の利子の費用

■**特別会計**
市や町が行う収入を伴う事業について、その事業にかかるお金の流れをわかりやすくするために、一般会計とは別に設けた会計

■**企業会計**
公営企業の会計で、経営成績を明らかにするために設けられた会計。経理の方法は一般会計と異なる

■**債務負担行為**
将来にわたり、経費の支出義務を負うこと

教育旅行による入り込み客が増加

おもてなしの心で温かく迎えたい

豊かな自然と人的資源を活用し
気仙沼ならではの体験学習メニューを整備

今、修学旅行などの教育旅行の誘致が、全国的に盛んです。

本市でも、大島地区の観光関係者が中心となり、海を活用した特徴ある体験学習メニューをそろえるなど、受け入れ態勢の整備を図ってきました。その結果、平成17年度には、大島地区で約3千人を受け入れました。観光入り込み客増加の有効な手段となる教育旅行の受け入れ状況を紹介します。

修学旅行などの形態が変化

教育旅行、特に修学旅行の旅行先は、かつて、東京方面や京都・奈良方面の観光地などが主流でした。

しかし、近年、修学旅行などに、児童生徒の主体的な体験学習活動を取り入れる学校が多くなってきています。これに伴って、旅行先も、環境学習や自然体験、地元の方々とのふれあい体験などの体験学習の受け入れ態勢が整ったところを選択するという傾向にあります。

教育旅行の目的が多様化するのに伴って、旅行先も多岐に及び、本市においては、これまであまり注目されなかった教育旅行の誘致が、見直されてきています。

観光入り込み客増加のための有効な手段

本市域の人口は、昭和57年頃をピークに、減少傾向が続いており、まちの活力が低下する大きな要因となっています。市では交流人口の増大によるまちの活性化を目指し、観光の振興や三陸縦貫自動車道の整備促進に力を入れています。

特に観光振興に関しては、仙台市・松島町・平泉町などとの広域的な観光連携の開始やコンベンションビューロー協議会におけるコンベンションの誘致など、様々な方法で入り込み客の増加を図るための施策を展開しています。教育旅行の誘致も、このような施策を連動させることで有効に機能しています。

大島「島の学校」

陸中海岸国立公園を有する本市には、リアス式海岸の美しい景観や豊富な魚介類を求め多くの観光客が訪れていますが、体験型観光に関しては、受け入れ態勢の整備が遅れていました。

このような中、教育旅行の誘致に着目した大島の観光関係者が中心になり、体験学習の受け入れ態勢の整備に乗り出しました。沿岸漁業が盛んであるという地域特性を生かし、漁業を中心とした体験学習のメニューづくりが進められ「島の学校」として形を整え、それに携わる地域の人材の育成にも努めました。また、予約や問い合わせに対応するため「大島体験予約センター」を設置して受け入れの一本化を図りました。その結果、利用者は年々増加し、平成17年度には、約3千人の利用者を数えるまでになりました。

目黒区からも来市

大島の体験学習「島の学校」を利用する学校は、県内をはじめ北海道にまで及んでおり、毎年訪れている常連校もあります。しかし、関東方面からの利用がまだ少なく、この地方へのピーアールが課題となっていました。

このような折、本年6月に、東京都目黒区立東山中学校が、はじめて修学旅行で本市を訪れることになっています。

目黒区とは、平成8年に民間のまちづくり団体がはじめた「目黒のさんままつり」をきっかけに交流がはじまり、平成13年には旧気仙沼市と目黒区の間で災害時相互援助協定が締結されていました。

本市の教育旅行の受け入れ態勢についても、目黒区教育委員会に説明した経過があり、平成15年から、目黒区教育委員会青少年プラザの主催により「自然体験ツアー」が企画され、毎年30人ほどの目黒区内の中学生が本市を訪れていました。

地引網は人気の体験学習メニュー（小田の浜）

受け入れ態勢のさらなる整備が必要

大島の体験学習「島の学校」の利用者は増加していますが、利用の受け入れにあたって様々な課題もありました。

体験学習は屋外のメニューが多く、雨天の場合の対応として屋内でのメニューや屋内学習施設の設置が不可欠であり、体験学習に携わる人材の育成や、様々な事故などへの対応方法の確立も必要です。大島観光協会では、これらの課題に迅速に対応してきましたが、なお継続的に課題解決に向けた取り組みが必要です。

また、利用者の増加に伴い、大島地区だけでは対応に限界があります。階上地区においても、階上観光協会が受け入れを行っていますが、さらに受け入れを拡大することが期待されています。また、旧唐桑町や山間地域における受け入れと、メニューの拡大・質の向上などの課題があります。

階上地区ではウニ採り体験も…

みんなで温かく迎えたい

教育旅行の誘致は、本市にとって観光振興を図るうえで大きな柱の一つとなっています。他地域の児童生徒に本市の自然や産業、文化について知ってもらうとともに、大きな経済効果をもたらし、まちの活性化につながります。

市民みんながおもてなしの心で温かく迎え、歓迎したいものです。

ウニのむき身作業も貴重な体験

春の叙勲・褒章

本市では２人が受章

平成18年春の叙勲と褒章の発表がこのほど行われ、本市からは叙勲・褒章それぞれ１人ずつが受章しました。

叙勲

村上ときみさん（横沼　79歳）

瑞宝単光章（海上保安功労）

昭和30年代、現在の場所より陸側にあった大島龍舞崎の灯台が、現在地に移転し無人化された際に引き受けてから、昨年６月に退くまで、「ホヤ根」と呼ばれる根にある灯浮標の灯火監視協力者を50年近く務め、航行する船舶の安全確保に尽力されました。

村上さんは「だれでもできる、当たり前のことをしただけで、勲章をいただくようなことはしていません」と恐縮した様子で話します。また「皆さんのお陰です。家族の協力がなければできませんでした」とも。

夕方と寝る前の一日２回、灯りがついているか、霧笛は鳴るかを確認する仕事でした。怠れば、人命に関わる重大な事故につながります。「簡単な仕事ですが、責任は重く、頭から離れませんでした」と振り返ります。

「夫は漁船に乗っていましたし、息子も調査船に乗っており他人事ではありませんでした。人のためになることはよいことだと思って務めました」と話してくださいました。

褒章

武山文英（ふみひで）さん（浜見山　58歳）

藍綬褒章（消防功績）

昭和46年に、地域の先輩に誘われて気仙沼市消防団第一分団に入団。以来、市民の生命と財産を守るという消防団の使命のもと、地域防災のため尽力されたことが認められ、受章されました。

武山さんは受章について「一人でいただいたのではないと思っています。先輩からの指導、同輩からの励まし、後輩からの協力、そして地域の方々と家族の理解があればこその受章であり『生かされて生きている』ということを改めて感じています」と語ります。

また、阪神淡路大震災の被災地を視察して、同時多発的な災害においては、消防団と隣近所の方々の連携した力が防災の切り札だと感じた経験から「被害を最小限にとどめるため、訓練では様々な災害の状況を想定して対応方法を身につけることが必要で、日ごろからそのような訓練に励んでいかなければならないと思います」と今後の大規模災害への備えの大切さについて話してくださいました。

この人にインタビュー

熊谷 忠義（ただよし）さん
（「観光ボランティアガイド気仙沼」事務長・新浜町）

観光シーズンに入り、本市の観光地でも観光客の姿が多く見られるようになりました。この時期に活躍するのが、観光ボランティアガイドの皆さんです。

今回は、市町合併を機に、４月の総会で「気仙沼湾観光ボランティアガイド連絡会」から名称を変更した「観光ボランティアガイド気仙沼」の熊谷事務長さんにお話を伺いました。

「気仙沼に来てよかったといわれるのがうれしい」

▼観光ボランティアはいつごろから

平成11年の気仙沼湾観光ボランティアガイド連絡会の発足当時から携わっています。会では現在、33人の会員が活動しています。

▼活動の内容は

事前申し込みがあった場合に、観光のガイドをしています。平成17年度は、延べ478人が出動し、8,735人の方々に利用していただきました。本年度は、事前申し込みなしで利用していただけるよう、季節ごとに期間を決めて、現地でお客様に利用を呼びかける試みを行っています。

▼やっていてよかったと思うことは

お客さんが、笑顔で帰って行かれるとうれしいですね。「気仙沼に来てよかった」といわれると、やっていてよかったと思います。

▼今後の課題は

設立して８年が経過して会員の高齢化が進んでおり、新しい会員の加入が必要となっています。特に、旧唐桑町の地域に在住している方々には、是非、仲間として活動していただきたいですね。また、今後とも研修に力を入れ、説明の内容を充実するよう努めたいと思っています。市民の方々には、観光地としての地元のすばらしさに、もっと興味を持っていただきたいですね。

すてきな仲間

『すばらしい作品を多くの方に見ていただきたい』

リアス芸術文化市民の会

■設　　立　平成17年12月
■代　　表　畠山ヨシ子
■会　　員　23人
■主な活動　芸術文化に関する催しの開催など
■問合せ先　☎(23)3236（後藤かおる）

6月1日から30日まで、リアス・アーク美術館で「わたしが選んだ ちひろ展in気仙沼」が開催されます。この展覧会を企画し、ちひろ美術館とともに主催するのがリアス芸術文化市民の会です。

市民の会は、平成15年に「星野富弘花の詩画展」を開催した市民による実行委員会のメンバーなどが中心になり、昨年12月に設立されました。会員は、自営業・公務員・主婦など様々な職業の方々23人ですが、このほか、実行委員とサポーター70人以上が運営に協力しています。

花の詩画展の時は実行委員会組織でしたが、美術展だけに限らず、コンサートや文化講演会など、幅広く芸術文化の活動を継続して行っていこうという趣旨で「リアス芸術文化市民の会」を設立しました。ちひろ展後の活動については、まだ白紙の状態ということですが、事務局長の後藤かおるさんは「今後、どのような活動ができるか未知数ですが、みんなで夢をふくらませて活動したいですね」と話します。

今回のちひろ展は、会員の希望が最も強かったものです。しかし、原画の展示は、2、3年先まで予約が入っており、無理とのことだったので、原画と区別がつかないほど高度な創作技法であるピエソグラフでの国内初の作品展となりました。また、市民団体による展覧会としても国内初だそうです。

後藤さんは「いわさきちひろの絵は、どなたでも一度は目にしたことがあると思います。優しさ・暖かみにあふれる作品を多くの方に見ていただきたいと思います」と話していました。

平成18年度　胃がん検診日程（前期日程）

指定された日程が都合の悪い方は都合のよい日を選んでください。
申し込みされなかった方についても受診できる場合がありますので問い合わせください。

月日(曜)	検診会場	対象地区
6月20日(火)	大島公民館	高井・廻舘・田尻
6月21日(水)		長崎・浅根
6月20日(火)	浦の浜自治会館	大初平・亀山・磯草
6月21日(水)		浦の浜・外浜
6月22日(木)	大島開発総合センター	崎浜
6月23日(金)		要害・新王平
6月22日(木)	階上公民館	七半沢・長磯浜
6月23日(金)		長磯原
6月27日(火)		川原
6月28日(水)		森前林
6月29日(木)		最知高・長磯高
6月30日(金)		上町・内田
6月27日(火)	片浜東光館	片浜上・前浜
6月28日(水)		尾崎・母体田
6月29日(木)		古谷舘
6月30日(金)		片浜下
7月 4日(火)	面瀬地域ふれあいセンター	赤田・上沢
7月 5日(水)		上沢2・上沢3・下沢・青葉が丘
7月 6日(木)		高谷・千岩田
7月 7日(金)		鶴巻・上沢1
7月 7日(金)	総合市民福祉センター「やすらぎ」(鹿折)	東中才2・錦町1
7月11日(火)		栄町・新浜町1・錦町2・本浜町1
7月12日(水)		中みなと町1・西八幡町・西みなと町・浜町
7月13日(木)	総合市民福祉センター「やすらぎ」(鹿折)	新浜町2・東みなと町・中みなと町2・西中才
7月14日(金)		本浜町2・浪板1・浪板2
7月19日(水)	条南分館	田中2・田中3・田中4・田中前1・田中前2
7月20日(木)	杉の下自治会館	向原・杉の下・牧・岩井崎
7月21日(金)	白山コミュニティー	日の口1・日の口2・両沢
7月25日(火)	月立小学校	上八瀬上・上八瀬下・塚沢・関根・早稲谷・台・下八瀬
7月26日(水)	九条小学校	九条2・九条3
7月27日(木)		九条4
7月28日(金)		九条5
7月26日(水)	南気仙沼小学校	南郷1・南郷2
7月27日(木)		本郷1・本郷2・神山
7月28日(金)		本町1・本町2
8月 1日(火)	市民健康管理センター「すこやか」(新城東)	舘山2・立沢・九条1・和野
8月 2日(水)		表松川・内松川・田柄1・田柄2
8月 3日(木)		舘山1・金成沢・田谷・田中1
8月 4日(金)		古町5・高屋敷・新城東・田柄3

受付時間／午前７時15分から９時30分まで
問い合わせ先／市健康介護課健康予防係　☎(21)1212

総合健診　6月・7月の日程

申し込みされなかった方についても受診できる場合がありますので問い合わせください。

月日(曜)	検診会場	受付	該当地区
6月 1日(木)	市民会館	午前	南町４　柏崎　南が丘
		午後	本町１　本町２　幸町３
6月 2日(金)	市民会館	午前	河原田２　幸町４
		午後	港町　河原田１　幸町１
6月 5日(月)	市民健康管理センター「すこやか」(新城東)	午前	表松川　金成沢　下八瀬
		午後	田柄１　田柄２　田柄３
		夜間	市内全地区
6月 6日(火)	市民健康管理センター「すこやか」(新城東)	午前	和野　高屋敷
		午後	新城東　立沢　内松川
		夜間	市内全地区
6月 7日(水)	月立小学校	午前	早稲谷　上八瀬上　上八瀬下　塚沢　関根　台
	落合小学校	午後	下廿一　上廿一　下前木　上前木
6月 8日(木)	勤労青少年ホームサンパル	午前	南郷１　南郷２　潮見町１
		午後	魚市場前　弁天町２　川口町
6月 9日(金)	中央公民館体育館	午前	弁天町１　潮見町２　内の脇１　内の脇３
		午後	仲町　内の脇２

受付時間／**午前**：午前９時から11時まで
午後：午後１時30分から２時15分まで
夜間：午後５時から７時まで
（唐桑総合支所管内は午後５時30分から）
問い合わせ先／市健康介護課健康予防係　☎(21)1212
市唐桑総合支所保健福祉課保健係　☎(32)4811

■唐桑総合支所管内

月日(曜)	検診会場	受付	該当地区
6月19日(月)	小鯖老人憩の家	午前	小鯖1　小鯖3
		午後	小鯖2
6月20日(火)	町民体育館	午前	宿1
		午後	宿2　宿3
6月21日(水)	鮪立老人憩の家	午前	鮪立1
		午後	鮪立2　鮪立5
6月22日(木)	鮪立老人憩の家	午前	鮪立3　鮪立4
	中井地区公民館	夜間	市内全地区
6月23日(金)	中井地区公民館	午前	中井1　中井3
		午後	中井2　中井4
6月27日(火)	中集会所	午前	中1
		午後	中2　中3
6月28日(水)	大沢老人憩の家	午前	大沢1　大沢3
		午後	大沢2　大沢4
6月29日(木)	只越老人憩の家	午前	只越1　只越2
	舘老人憩の家	夜間	市内全地区
6月30日(金)	舘老人憩の家	午前	舘1　舘2
7月 3日(月)	松圃集会所	午前	松圃1　松圃3
		午後	松圃2
7月 4日(火)	崎浜集会所	午前	崎浜1
		午後	崎浜2
7月 5日(水)	舞根集会所	午前	舞根1　舞根2
	保健福祉センター	夜間	市内全地区
7月 6日(木)	保健福祉センター	午前	石浜1
		午後	石浜2　石浜3

6月の休日救急当番医

4日(日)

葛内科胃腸科医院（仲町）
☎（22）6750

齋藤外科クリニック（東新城）
☎（22）7260

小野医院（唐桑町宿浦）
☎（32）3128

条南歯科医院（田中前）
☎（23）5570

11日(日)

大友病院（三日町）
☎（22）6868

中原クリニック（田谷）
☎（23）1028

熊谷歯科医院（八日町）
☎（23）2211

18日(日)

森田医院（八日町）
☎（22）6633

三条小児科医院（田中前）
☎（23）0088

小松歯科医院（東八幡前）
☎（23）5571

25日(日)

相澤内科医院（陣山）
☎（22）6623

村岡外科クリニック（仲町）
☎（22）3990

佐藤医院（唐桑町馬場）
☎（32）3106

ファミリー歯科医院（田中前）
☎（24）2822

問い合わせ先

気仙沼市医師会
☎(22)0842・☎(22)8383

気仙沼市歯科医師会
☎(24)6060

6月の健康診査と健康相談

4カ月児健康診査

■15日(木)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成18年2月1日～2月13日生まれ

■16日(金)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成18年2月14日～2月28日生まれ

3歳児健康診査

■8日(木)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成14年11月1日～11月20日生まれ

■9日(金)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成14年11月21日～12月3日生まれ

1歳6カ月児健康診査

■29日(木)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成16年10月21日～11月10日生まれ

■30日(金)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成16年11月11日～12月7日生まれ

2歳6カ月児健康診査

■22日(木)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成15年10月22日～11月16日生まれ

■23日(金)
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成15年11月17日～12月10日生まれ

子育て相談

■21日(水)
受付時間／午前9時30分～10時30分
対象／就学前の乳幼児

こころの健康相談（7月）（精神保健福祉相談）

■7月6日(木)
受付時間／午後1時～3時
担当／奥山保男医師（光ケ丘保養園長）
電話予約制／7月3日(月)締め切り

電話予約先
市健康介護課健康増進係 ☎(21)1212
市唐桑総合支所保健福祉課 ☎(32)4811

【持参するもの】
①母子健康手帳
②問診票（子育て相談については会場に用意してあります）
③バスタオル

健康診査・相談会場／市民健康管理センター「すこやか」
問い合わせ先／市健康介護課健康増進係（すこやか内） ☎(21)1212

6月の献血日程

実施日	種別	受付時間	実施会場
8日(木)	全血	9:00～10:30	南三陸農業協同組合新月支店
		12:00～13:00	宮城トヨタ自動車㈱気仙沼店
		14:00～15:00	マイヤ㈱気仙沼バイパス店
15日(木)	成分	9:00～14:00	気仙沼市役所
16日(金)	全血	9:00～12:00	海鮮市場「海の市」

※成分献血は、前日までに予約が必要です。
予約・問い合わせ先／市健康介護課健康予防係（すこやか内） ☎(21)1212

まちの話題

八日町ドラゴン・パークでは、八日町中央街主催のイベントが開催され、子どもたちで賑わいました。

多くの人で賑（にぎ）わいました

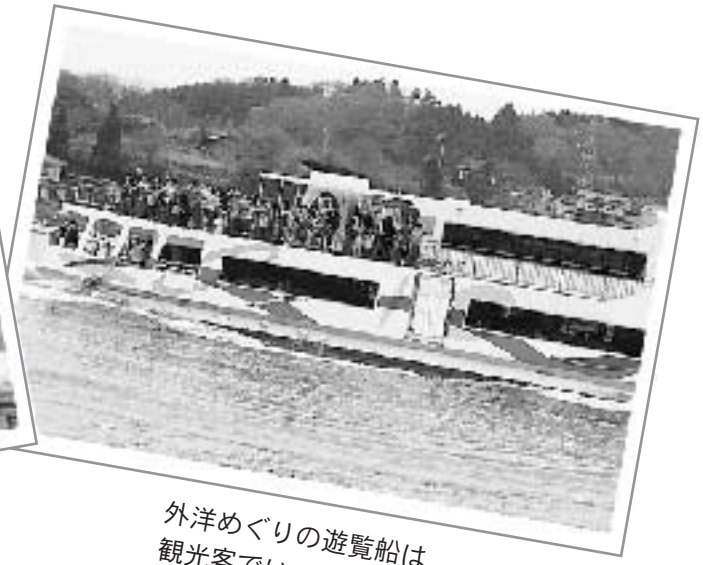
ゴールデンウィーク市内の様子

市の調査では、今年のゴールデンウィーク期間中の観光入り込み客は、昨年を若干下回るという結果になりましたが、市内の観光地は多くの観光客で賑わいました。

また、５月５日のこどもの日には、商店街などのイベントも開催され、子どもたちなどが大勢詰めかけ、楽しい一日を過ごしていました。

自慢の腕力を競い合った「ちびっこアームレスリング大会」（岩井崎プロムナードセンター）

海鮮市場「海の市」には、おみやげを買い求める観光客が…



外洋めぐりの遊覧船は観光客でいっぱい

舟山市友好訪問団が来市

中国浙江省舟山市人民政府の友好訪問団が５月10日から13日まで本市を訪れました。今回訪れたのは、人民政府対外友好協会の葛斌（かつひん）副会長（写真奥左から３人目）と、何恵芬（かけいふん）主任科員（奥左端）、蒲舒儿（ほじょじ）（奥左から２人目）通訳の３人です。

11日に市役所を訪れた３人は、市長などと今後の友好関係などについて協議し、その後、12日には、舟山市の高校と交流のある気仙沼高校を訪れ、小野寺恭一校長（写真奥右端）とともに生徒達の授業風景を見学しました。

青空のもと、各小学校で運動会が開催

すがすがしい青空が広がり運動会日和となった５月21日、市内のほとんどの小学校で運動会が開催されました。

鹿折小学校では、児童が赤組・白組に分かれ、徒競走や綱引き、リレーなど、総合優勝を目指して様々な種目に挑戦。児童たちが一生懸命駆け回る姿に、友達や保護者からは、盛んな声援が送られていました。

自慢の山野草を展示

けせんぬま野草友の会（斉藤國夫会長）主催による春の山野草展が、５月20・21日に市地域交流センターで開催されました。野草友の会では、春と秋の年２回山野草展を開催しており、春の山野草展は今回が25回目の開催となるそうです。

会場には、50人ほどの会員が丹精込めて育てた約300点の山野草が並べられ、訪れた大勢の市民などが熱心に見入っていました。

図書館だより

移動図書館車「おおぞら号」をご存じですか

問い合わせ先
市図書館　☎(22)6778

62カ所のステーションを巡回

皆さんは、まちで移動図書館車「おおぞら号」を見かけたことがありますか。

市図書館になかなか来ることができないという方のために、市内62カ所のステーションを月に一度巡回して本の貸し出しをしており、皆さんのお近くのステーションで利用できます。

4月12日の午後は、赤田親交会館を訪れました。おおぞら号が到着すると、面瀬小学校の学校帰りの子供たちで車内はたちまち満杯。近所の方や小学生の両親、おじいちゃんおばあちゃんも加わり大盛況です。

係員が手作業で返却・貸し出しを行うため、少々お待たせすることもありますが、地域の方々のご協力で何とか時間内に終了することができました。

気軽にご利用ください

欲しい本が見つからない方のためには、図書館に戻って探すなどしてできるだけご希望に添うように努めています。

雨の日も風の日も、楽しみに待っていてくださる皆さんのもとへ、たくさんの本を積んで届けます。

どうぞ気軽にご利用ください。

「あおぞら号」は多くの方々に利用されています

6月のおはなし広場

今月のおはなし広場は、24日（土）午前10時30分から11時までです。

絵本「ぼくんちカレーライス」や紙芝居「ホットケーキはみんなだいすき」などを読みます。

お楽しみに！

新着図書

一般室

- 「記憶と情動の脳科学」ジェームズ・L・マッガウ 著 大石高生、久保田競 監訳
- 「早稲田古本日録」向井透史 著
- 「背負い富士」山本一力 著
- 「花はさくら木」辻原登 著
- 「私らしくあの場所へ」角田光代 著
- 「オーラの条件」林真理子 著
- 「世界の音を訪ねる」久保田麻琴 著
- 「人名字解」白川静、津崎幸博 著
- 「スローライフ」筑紫哲也 著

児童室

絵本

- 「いのちのいろえんぴつ」豊島加純 詩・絵 こやま峰子 文 グレイニエツ 絵
- 「さかさのこもりくん」あきやまただし 作・絵

文学

- 「ふでばこの中のキョウリュウ」花田鳩子 著　広瀬弦 絵
- 「勇太と死神」立石彰 著
- 「ひかりのメリーゴーランド」田口ランディ 著

「病気にならない生き方」

新谷弘実 著

医学が進歩しているのに、病人は増えている。若くして志半ばで病気に負けてしまう人たちがいる。その反面、人生100年を超えている人が多いことに驚くことも少なくなってきている。その違いはどこで生まれるのだろう。本書には「元気な100歳になる方法」「よく噛む、腹八分目が健康によい理由」など『太く長く生きる健康法』が紹介されている。この中の一文によれば「よいことを始めるには遅すぎるということはない」そうだ。私たちも個々人に適した方法を見つけ、日々の生活の中に生かしてみてはいかがなものだろう。

職員 募集のお知らせ

消防吏員・警察官

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 消防職員（上級） 平成19年度採用

受験申込 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局か、気仙沼市、本吉郡内２町の総務課備え付けの申込書で、６月１日(木)から30日(金)までに、持参するか郵送で申し込んでください。

※持参する場合は土・日曜日を除きます（郵送の場合は６月30日必着)。

※郵送で申込書を請求する場合はあて名を明記し、120円切手を貼った返信用封筒（角Ａ４号)を必ず同封してください。

申込・問い合わせ先 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局
（〒988－0104　赤岩五駄鱈43－2）　☎(22)9111

区分	採用予定	受験資格	第１次試験
消防吏員	２人程度	①昭和57年４月２日から昭和60年４月１日までに生まれた方で、大学卒業程度の学力を有するか、平成19年３月末までに卒業見込みの方 ②色力正常で、両眼とも裸眼視力が0.7以上か、矯正視力が1.0以上の方 ③聴力が正常な方 ④その他、職務遂行に支障が無く健康な方	■日時／７月23日(日) 午前９時から ■場所／気仙沼・本吉広域防災センター ■試験科目／教養試験･適正検査・体力測定（３種目） ※二次試験の日程は、一次試験合格者にあらためて通知します。

県警察官　平成19年度採用

受験申込 気仙沼警察署に備え付けの申込書で、下の表の受付期間内に申し込んでください。

※インターネットでも申し込みできます。試験会場や科目など、詳しいことはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 気仙沼警察署　☎(22)7171　または最寄りの交番・駐在所
URL　https://info.e-shinsei.pref.miyagi.jp/

区分	採用予定	受験資格	受付期間	１次試験
警察官Ａ	男　性：140人程度 女　性：15人程度 武道指導：5人程度	昭和52年4月2日以降に生まれた方で、大学卒業者か平成19年3月末までに卒業見込みの方	6月16日(金)まで ※インターネット受付は6月9日(金)まで	7月 9日(日)
警察官Ｂ	男　性：60人程度 女　性：10人程度	昭和52年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、大学卒業者以外の方	7月28日(金)から8月25日(金)まで ※インターネット受付は8月18日(金)まで	9月17日(日)
警察事務（短大卒業程度）	10人程度	昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方	8月11日(金)から9月 1日(金)まで ※インターネット受付は8月25日(金)まで	9月24日(日)
警察事務（高校卒業程度）	5人程度	昭和60年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方		

みなとまつり出店者を募集

■**対象**／市内か本吉郡内に住所を有する方
■**出店日時と料金**／①8月5日(土)午後2時から9時まで　一コマ5千円　②8月6日(日)午前11時から午後9時まで一コマ6千円
■**出店場所**／海の道（港町）
■**申込受付期間と受付場所**／6月26日（月）午後1時30分から3時30分まで　市地域交流センター（「ワン・テン」ビル2階）
※申込説明会を、6月12日(月)午後2時から、水産研修センター（魚浜町）で行います。
■**問い合わせ先**／市観光課観光係　☎（22）3438

公民館行事

三協力委員会合同グラウンドゴルフ大会
■**日時**／6月11日(日)午前9時
■**場所**／南運動広場

条南分館ソフトボール大会
■**日時**／6月18日（日）午前8時30分
■**場所**／条南中学校校庭

鹿折地区350歳野球大会
■**日時**／6月18日（日）午前8時から
■**場所**／鹿折みどりのふれあい広場運動場　ほか

松岩地区公民館利用者懇談会
■**日時**／6月8日（木）①午後1時30分　②午後7時
■**場所**／松岩公民館

面瀬地区オープンゲートボール大会
■**日時**／6月4日(日)午前9時
■**場所**／すぱーく気仙沼

面瀬地区地区対抗バドミントン大会
■**日時**／6月18日(日)午前9時
■**場所**／面瀬中学校体育館

階上・面瀬地区親子バドミントン大会
■**日時**／6月18日(日)午前9時
■**場所**／面瀬中学校体育館

大島地区市民運動会
■**日時**／6月18日(日)午前9時
■**場所**／大島みどりのふれあい広場

6月1日から10日までは「電波利用保護旬間」です

不法電波は、目には見えなくても、私たちの暮らしや社会の迷惑です。

電波はみんなの財産です。不法無線局を無くし、正しく電波を使いましょう。

電波の混信・妨害については相談窓口へお問い合わせください。

■**総務省東北総合通信局相談窓口**／☎022(221)0641

戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者を募集

財団法人日本遺族会では、外地などで亡くなられた戦没者の戦地を訪問し、慰霊追悼や現地の方々との友好を深める事業を実施しています。

■**参加資格**／次の条件の全てを満たす方
①戦没者の遺児
②訪問する地域で亡くなられた方の遺族
③政府主催の「戦跡慰霊巡拝」か「戦没者遺児による慰霊友好事業」に参加したことの無い遺族

■**訪問予定地**／沖縄、旧満州、旧ソ連、マリアナ諸島など
■**参加費**／●沖縄＝一人5万円、●海外＝一人10万円
※訪問予定地や申込方法など、詳しいことはお問い合わせください。
■**申込・問い合わせ先**／宮城県連合遺族会事務局　☎022(223)2893
市社会福祉事務所社会福祉係　☎（22）6600　内線432

訓練会場で防災に関する展示・体験コーナーを開設します

6月4日に実施する「6.12市総合防災訓練」では、気仙沼小学校などで防災に関する展示・体験コーナーを開設します。備蓄用品なども展示しますので、会場でご覧いただき、家庭などでの防災対策の参考にしてください。

沿岸部では津波避難訓練を行う地区もあります。積極的に参加し災害に備えましょう。

災害用伝言サービスが体験できます

訓練に合わせ、NTT「災害用伝言サービス」が体験できます。この機会にぜひお試しください。

■災害用伝言ダイヤル

体験期間：6月4日(日)午前6時から午後9時まで
利用方法：公衆電話や家庭電話から「171」番をダイヤルし、音声案内に従ってください。

■ｉモード伝言サービス

体験期間：6月3日(土)午前9時から4日(日)午後5時まで
利用方法：NTTドコモ携帯電話のｉモードメニューを使用し、案内に従ってください。
※「ｉ　Menu」→「お知らせ＆ヘルプ」→「災害用伝言版サービスについて」

問い合わせ先／市危機管理課防災情報係　☎(22)3402

いわて・みやぎ県際花めぐり紀行を実施しています

「いわて・みやぎ県際花めぐり紀行」は、宮城・岩手両県の総合支局などが県境地域の活性化を図ろうと実施している事業です。宮城県北と岩手県南地域にある花施設の情報が満載で、スタンプラリーや入場料の割り引きなどの特典を含めたパンフレット「フラワーパスポート」を配布しているほか、写真コンテストなども実施しています。

割引対象となる施設など、事業内容に関する詳しいことは、お問い合わせください。

■**問い合わせ先**／岩手県県南広域振興局一関総合支局地域支援部☎0191(26)1414
ホームページ http://www.pref.iwate.jp/~hp3501/ohana/

県の公共事業再評価への意見を募集します

県では、現在実施中の公共事業のうち、事業着手後、相当期間経過している事業について、継続すべきかどうかの再評価を行っています。

再評価に関する資料を6月8日から公表しますので、皆さんからの意見を募集します。

■**対象事業**／
・気仙沼漁港広域漁港整備事業
・波路上漁港広域漁港整備事業
・松岩漁港広域漁港整備事業

■**資料公表場所**／気仙沼地方振興事務所内県政情報コーナー
※県のホームページ（http://www.pref.miyagi.jp/kanzai/）でもご覧になれます。

■**募集期間**／6月8日（木）から7月7日（金）まで

■**提出方法**／住所・氏名・意見内容、県外の方は宮城県との関係などを記入の上、郵送かファクス、Eメールで提出してください。

■**提出・問い合わせ先**／県企画部行政評価室
〒980−8570（住所記載不要）
☎022(211)2406
ファクス 022(211)2493
Eメール g-hyoka@pref.miyagi.jp

陶芸講座の参加者を募集

日常使う食器から、家宝にしたい壺など、オリジナルの作品を創る「陶芸講座」の参加者を募集します。

日時　6月20日(火)と7月18日(火)の、午後1時から3時まで
場所　新月公民館
定員　20人
講師　三浦正人さん（ばん陶房陶主）
参加料　2,500円（材料代）
申込方法　新月公民館へ、電話で直接申し込んでください。
※対象は、開催日両日ともに参加できる方です。

申込・問い合わせ先
新月公民館　☎(22)7189

第二級海上特殊無線技士講習を実施

船舶の国際通信が可能な第一級海上特殊無線技士免許を、本講習の修了試験をもって取得できます。

■**対象**／雇用船員と離職船員

■**講習期間**／7月21日（金）から27日（木）まで
※船舶職員として国際航海（商船）に2年以上従事した方は、21日から23日までの英語講習が免除されます。

■**場所**／気仙沼市水産振興センター研修室

■**定員**／40人

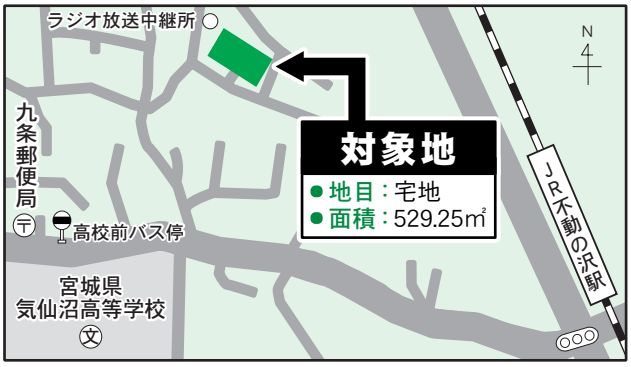
■**受講料**／無料（ただし、教本代など2万円を負担）

■**申込期限**／7月7日(金)まで(定員に達し次第締め切り)
※申込方法など、くわしいことはお問い合わせください。
また、受講生を派遣した事業主には、訓練移動助成金が支給されます。

■**申込・問い合わせ先**／気仙沼市水産振興センター運営協議会
☎（23）6270

県有地を売り払います

■**物件**／九条五一九―一他



※気仙沼高等学校　校長宿舎跡地

■**売払方法**／一般競争入札

■**入札日時**／7月12日（水）

■**入札場所**／宮城県庁内会議室（仙台市青葉区本町三丁目八―一）

■**申込期間**／6月1日（木）から30日（金）まで
※申込方法など、詳しいことはお問い合わせください。

■**申込・問い合わせ先**／県財産利用推進室
☎022(211)2353

「国の教育ローン」の金利が改定

国の教育ローンは、高校や短大、大学、専修学校などに在学・入学している方の保護者で、一定の収入以内の方が利用できる融資です。

本年5月から、貸付利率が次のとおり改定されました。

■**改定後の貸付利率**／年2・45％（改定前は年2・1％）

■**改定日**／5月10日（水）
※ローンの申込方法など、詳しいことはお問い合わせください。

■**申込・問い合わせ先**／国民生活金融公庫一関支店
☎0191(23)4157

市環境課からのお知らせ

全市一斉清掃を実施

■**日時**／６月４日(日)午前６時から
（小雨決行）
※唐桑総合支所管内は、５月に実施済みのため、除きます。
■**実施内容**／道路・公園・広場・海岸・河川などの清掃や草刈り
■**収集方法など**／
・ごみの収集は午前７時から実施します。
・燃やせるごみ・燃やせないごみに分別し、市指定のごみ袋に入れて最寄りの集積所に出してください。
・汚泥・焼却灰・粗大ごみは収集しません。
・作業中の事故には十分気をつけてください。

資源化物リサイクル奨励金を交付しています

■**対象**／市内の自治会（地区衛生組合）、婦人会、ＰＴＡ、子ども会育成会などの団体が、資源化物を回収し、回収業者に売却した場合
■**対象資源化物**／古紙類、金属類、ビン類、古着類
■**奨励金の額**／資源化物１kg当たり８円
※１.８㍑以上のビンは１本１kg、それ未満のビンは０.５kgに換算します。
■**申請方法**／回収を実施する前に、申請書を提出してください。
※回収を実施し、売却した後には、報告書を提出していただき、団体の預金口座へ奨励金を振り込みます。

生ごみ堆肥化容器・処理機の購入費用を補助します

■**対象となる方**／市内に住所を有し、世帯に生ごみ処理機などが未設置の方
■**補助額**／
●生ごみ堆肥化容器：購入金額の1/2
※限度額　2,000円
●電動式生ごみ処理機：購入金額の1/3
※限度額　20,000円
■**申請方法**／申請書に、購入しようとする販売店が発行した生ごみ処理機などの見積書を添えて申請してください。
■**その他**／申込多数の際は抽選で決定します。補助対象者には、後日連絡します。
■**申請期限**／６月１日(木)から30日(金)まで

※補助金・奨励金の申請書は、市環境課廃棄物対策係（赤岩牧沢）、市環境課（本庁舎内）、市唐桑総合支所市民生活課の窓口にあります。

― 問い合わせ先 ―
市環境課廃棄物対策係
☎（23）1017
市唐桑総合支所
市民生活課環境衛生係
☎（32）4522

「花のみち45」一斉植栽を実施します

総延長約４・３㌔の国道45号気仙沼バイパス「花のみち45」に、サルビアやジニアなど約５万本の花を市民の手で植栽します。
今年も、植栽作業への多くの方々の参加をお願いします。
■**日時**／６月11日（日）午前６時から７時まで
■**場所**／国道45号気仙沼バイパス「花のみち45」沿道
※当日、個人で参加する方は、田中交差点（ＹＳＰ気仙沼店前）にお集まりください。

■**問い合わせ先**
市都市計画課緑化推進係
☎(22)6600内線584

6月のおでかけ児童館

■日時／6月16日(金) 午前10時30分から
■場所／市民健康管理センター「すこやか」
■内容／手あそび・体操・バルーンで
　　あそぼう　ほか
■対象／幼児と保護者
■問い合わせ先／
　　赤岩児童館 ☎(22)6879
　　古町児童館 ☎(23)4648

6月のこどもひろば

ふれあいこどもひろば
■日時／6月8日(木) 午前10時30分から
■場所／特別養護老人ホーム恵潮苑

こどもひろば
■日時／6月1日(木)・6月15日(木) 午前10時から
■場所／市総合市民福祉センター「やすらぎ」

みなみこどもひろば
■日時／6月22日(木) 午前10時から
■場所／赤岩児童館

問い合わせ先
市教育委員会生涯学習課生涯学習係☎(22)3442

6月の子育てテレホン講座

☎(23)3900

日　程	対　象	テ　ー　マ
6/ 5～11	小学生	授業参観の心得
6/12～18		家庭学習に集中できない子ども
6/19～25		ちょっとした工夫で勉強好きにする①
6/26～7/2		発言できない子ども

6月の各種相談

相談は無料で秘密は守られますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談内容	時間	場所	担当
市政・一般相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
登記相談	1日(木) 10：00～12：00	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
弁護士相談	12日(月) 11：00～15：30 (定員8人・申し込みは1日から)	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
行政・法律・人権相談	20日(火) 10：00～15：00 (行政・人権は委員宅で毎日)	市地域交流センター	市民相談室 ☎(22)3411
定例人権相談	8日(木) 10：00～15：00	唐桑公民館	市唐桑総合支所総務企画課 ☎(32)4520
定例行政相談	8日(木) 13：00～15：00	唐桑公民館	市唐桑総合支所総務企画課 ☎(32)4520
消費生活相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所市民相談室	市商工課 ☎(22)3437
高年齢者求人・求職相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	高年齢者職業相談室 (市役所第2庁舎内)	市商工課 ☎(22)6600内線524
家庭児童相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所社会福祉事務所	市社会福祉事務所 ☎(22)6600内線445
夫やパートナーからの暴力(DV)相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	市役所内 ※相談専用電話(24)5988	市男女共生推進室 ☎(24)5988
高齢者福祉・介護、生活相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	・地域包括支援センター（市民健康管理センター「すこやか」内） ・地域包括支援センター唐桑分室（保健福祉センター「燦さん館」内）	市地域包括支援センター ☎(21)1212 市地域包括支援センター唐桑分室☎(32)4811
青少年相談	月曜日～金曜日 10：00～16：00	市青少年育成支援センター青少年相談室（中央公民館体育館内）	市青少年育成支援センター ☎(24)0766
ふれあい相談(福祉・生活)相談	月曜日～金曜日 9：00～15：00	気仙沼市社会福祉協議会 (総合市民福祉センター「やすらぎ内」) ※必要に応じ電話相談などを実施	社会福祉協議会 ☎(22)0709 唐桑支所 ☎(31)2051
社会保険相談	7日・14日・21日・28日 9：10～15：30	市地域交流センター	石巻社会保険事務所 ☎0225(22)5115

※相談時間は、正午から午後1時までを除きます。

ふるさと再発見！

手長山（てながさん）

本市の南西に位置する標高540ｍの山。北から西にかけて裾野を長く広げており、麓にはせ一川が流れ、せ一の集落を形成しています。

☎新月村史には手長山について、別名「ケサ山」と呼ばれる由来や、明治の中頃まで近郷きっての賑（にぎ）わいを見せていたことなどが記されています。

☎ 本市が生んだ偉大な歌人・熊谷武雄は、手長山の麓で生まれ、生涯をこの地で過ごし、郷土を詠んだ多くの作品を残しました。その中には手長山を詠んだものもたくさんあります。

手長野の靄（もや）のしづくにぬれて咲く
通草（あけび）の花はただに散るべき　－熊谷武雄－

6月の主な行事

●日程などは変更される場合があります。

1日(木)　水道感謝祭
・時間／午前10時～　・場所／舘山浄水場

4日(日)　全市一斉清掃の日（唐桑総合支所管内を除く）
・時間／午前６時～

4日(日)　6・12気仙沼市総合防災訓練
・時間／午前９時～　・場所／三日町・八日町ほか

4日(日)　第18回「歯の健康のつどい」
・時間／午前10時～　・場所／市民健康管理センター「すこやか」

11日(日)　花のみち45一斉植栽
・時間／午前９時～　・場所／国道45号気仙沼バイパス

6月の納期

▶ 市県民税（１期）

6月30日(金)が納期です

納期限内に納めましょう

※口座振替の方は残高の確認をお願いします。

R100　PRINTED WITH SOY INK
古紙配合率100%　白色度70%再生紙　大豆油インキを使用しています

広報 けせんぬま（毎月1日発行）
編集／気仙沼市秘書広報課　〒988－8501　宮城県気仙沼市八日町１丁目１番１号
☎0226(22)6600内線207・208　ホームページアドレス　http://www.city.kesennuma.lg.jp/
Eメール　h-koho@city.kesennuma.lg.jp